

## ギリシアRGCCがん遺伝子検査ラボ ニュースレター

【トリプルネガティブ乳がんにおける、CTCsの寄与が、メタ分析によっても確立されました。】

Oncotarget. 2016 Mar 17

### The significant prognostic value of circulating tumor cells in triple-negative breast cancer: a meta-analysis.

(トリプルネガティブ乳がんにおける循環腫瘍細胞の有意な予後の重要性。メタ分析)

Lu YJ, Wang P, Wang X, Peng J, Zhu YW, Shen N.

#### 論文要旨

##### 背景:

トリプルネガティブ乳がん(TNBC)患者での循環腫瘍細胞(CTCs)の臨床的妥当性は、いまだ論争になっている。

##### 方法:

2015年9月からの、PubMed、ウェブオブサイエンス、メドライン、そしてエンベイスデータベースでの関連記事を識別するために、総合的な文献の検索が行われた。関心のある検索事項は、疾患の進行と全生存であった。危険率(HR)と95%信頼区間(95% CI)が、効果の指標として検討され、不均質であることにより、固定効果モデルと変量効果モデルによって、メタ分析に統合された。

##### 結果:

該当する10の研究には、合計で642名の登録されたTNBC患者が含まれていた。分析全体で、CTCsの存在から、悪性疾患の進行(HR=2.18、95% CI=1.59-2.99、不均質である確立=0.010、I<sup>2</sup>=52.2%)と、全生存の減少(HR=2.02、95% CI=1.59-2.57、不均質である確立=0.169、I<sup>2</sup>=26.6%)が予測された。更なるサブグループ分析では、癌のステージも含めて、異なった分画で、CTC-陽性患者の疾患進行と全生存が不良であった。

##### 結論:

我々の行ったメタ分析では、末梢血中にCTCが検出されることは、TNBC患者の生存率不良の独立した予測因子であることの強力な証拠が得られた。

各位

R.G.C.C. 社ニュースレターのアブストラクトの訳を配信致しました。  
原文をご希望の際はお申し付けください。

会員向けの無料配信がございます。

<https://www.rgcc-group.com/index.php?page=newsletter>

にてお名前とEmailアドレスを入力の上、ぜひご登録をお願い致します。

ここに登録頂きますと、以下の情報が配信されます。

- ・ R.G.C.C.社ラボとコンタクトを持つ世界中の医師からの質問とそれへの返答内容。
- ・ 世界中のがんの専門医から寄せられる論文、治療の手法、意見、アイデア、CTCにかかわる世界の学会情報などの共有。
- ・ R.G.C.C.社ラボにおけるCTC、CSC、天然成分由来の抗がん治療製剤開発などにかかわる最新情報の配信。
- ・ CTC、CSCに基づき治療された患者群のフォローアップ統計の推進(これは再検査の際に提出される患者フォローアップシートへの記入がもととなりますので、ぜひご協力のほどお願い申し上げます)。

以上ですがぜひ、このサークルを広め役に立つ情報の共有を推進したくご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社デトックス